

2024 - 3号

組合だより

発行日 令和6年 3月 1日

編集 長泉工業団地協同組合

駿東郡長泉町東野八分平 50-3 TEL 055-987-1760

事業報告

一般事業

組合のインボイス発行事業者の登録番号 T5080105002334

給水事業

日ごろより安全で良質な水をお届けできるよう、日常点検及び水質管理には細心の注意を払っております。

水質検査結果が必要な方は、組合に連絡して下さい。

2月の給水量

供給量 13,257 t (令和5年 13,085 t)

前年同月比 172 t 増 (101.31%)

電気事業

組合と東京電力との契約は5,400kwです。

電気設備の事故は日頃の巡視点検で防ぎましょう。突然やってくる自然災害に備え、日頃から電気の安全使用に努めましょう。

年1回の年次点検は必ず実施して、結果を組合に提出して下さい。

3月の燃料調整費 高圧供給 △ 1.285 円/kwh (消費税別)

低圧供給 △ 1.285 円/kwh (消費税別)

(東電燃料調整価格 -2.645 円/kw + 組合負担金 1.36 円/kw (消費税別))

※組合の燃料調整費は激変緩和措置の対象外となっています。

令和5年5月から再生可能エネルギー賦課金は1.273 円/kwh (固定・消費税別)

※再生可能エネルギー賦課金は令和6年4月まで固定です。

2月の電気使用量 契約電力 5,400 kw

使用電力量 1,416,744 kwh (令和5年 1,556,064 kwh)

前年同月比 139,400 kwh 減 (91.05%)

最大需要電力 4,512 kwh (83.56%) 対契約電力

※ 第2回 2月20日静岡県特別高圧電力価格高騰対策緊急支援金が組合に届きました。3月中旬までに組合員(中小企業)に振り込む予定です。

汚水処理事業

汚水処理場へは生活排水のみを流してください。

工業団地からの最終排水（雨水・工場排水・汚水処理施設）は比較的良好な状態を保っています、これからも工場からの排水はご注意願います。

組合からのご案内

○自動車保険・自動車共済、火災保険等をご紹介します。お気軽にお問い合わせ下さい。

○財形住宅融資をご利用できます。社内の住宅融資制度としてご利用ください。従業員と会社との間に貸借関係は発生しません。

切手・印紙・はがき

のご用は組合事務局へご連絡ください。
あらかじめご連絡頂ければ用意しておきます。

「組合パンフレット」の追加配布について

組合では「職場定着支援助成金」を活用して作成した組合パンフレットを各組合員に配布しました、必要に応じて追加で配布できますので、組合事務局にご連絡ください。

長泉工業団地協同組合のホームページ。

組合ホームページをご覧ください、これは「職場定着支援助成金」を活用し開設したものです。 <http://www.nagaizumi-kogyo-danchi.jp>

AED(自動体外式除細動器)を導入しました

この度、救命救急活動に重要なAEDを組合会館の玄関前に設置しました。24時間365日どなたでも使用できるように「組合会館入口左側・軒下」に設置しました。皆様にご周知頂き、緊急時には活用して頂きたいと存じます。

静岡新聞記事抜粋

当組合理事長が静岡新聞の記事になったので紹介します。

令和6年(2024年)2月27日(火曜日)

キーパーソン
最前線

長泉工業団地協同組合(長泉町)
伊藤 雅之理事長

金属製品や食品メーカーなど14社の異業種が集まるのが特徴的な長泉町の工業団地。2022年から理事長を務める。社会的に注目が高まっている災害対策や脱炭素に向けた工業団地の対応を検討する。

― 県東部の潜在力をどう捉えるか。 ―

「新幹線の駅があり、都心との人的交流がある。新東名高速道、東名高速道などインフラにもアドバンテージがある。今年はトヨタ自動車が進野市に建設する次世代技術の実証都市『ウーブン・シティ』への注目度が一層高まるはず。波及効果は未知数だが、一つのモデルケースにはなるだろう」

― 防災への対応は。 ―

「能登半島地震は木造の古い建物が倒壊している印象だった。工業団地は建設した土地で、耐震設計。電気、水、汚水処理は共同事業で行っており、復旧も自分たちですることになるだろう。どこまで被害想定を

するのかわによって、対策にかかる費用は変わる。BCP(事業継続計画)のことを考えると非常に難しい問題。防災対策はやりつくすことがないと思っている」

― 取り組みたいことは。 ―

「あくまで組合は補完的要素。リーダーシップを取る必要はない。入ること、情報入手や電気代などでメリットがあるようにしたい。昨年は例年に増して猛暑日が多かった。二酸化炭素削減は各企業が取り組んでいるが、排出量を実質ゼロにするカーボンニュートラルはまだ先。脱炭素となると、設備に変化もあるはず。脱炭素実現のための方向性を見いだすが、今年の組合の研究課題と思っている」

(東部総局・天羽裕子)

いとう・まさゆき スプリング製造、プレス加工の月島発条(長泉町)の会長。工業団地組合の副理事を経て現職。77歳。

経済しずおか

お知らせ！！

団地内にある公衆電話ボックス2台の内、(株)東京発条製作所の近くにある公衆電話ボックスが2月3日(土)に撤去されました。これで団地内の公衆電話は組合事務所前の1台となりました。